

組織的対応には、各々の教師がまずどう考え動くかが大前提です。不登校児童生徒への家庭訪問の実際から、目指すチーム学校のあり方を考えましょう。校内研修や学年会議で還元し、実際の対応を考えて実行しましょう。

13:45～14:00 入室確認、研修オリエンテーション

14:00～16:30

- ・不登校児童生徒の理解と対応
- ・関係機関との連携の実際
- ・研修のまとめ

16:30～16:45 アンケート記入、事務連絡

教職員育成指標における研修区分

- ★1 (充実・深化)
- ★2 (発展①前期)

児童生徒理解
指導・支援
保護者、地域等との連携

期日等

9月9日(木) 半日[午後]

所属校等にて

開善塾教育相談研究所 所長 藤崎 育子 氏

※本研修は、インターネットに接続できる環境が必要です。所属校等における研修時間や場所の確保、機材の確認をお願いします。

【必要機材例】

- ・インターネット環境(ネットワーク通信、部屋)
 - ・パソコン(マイク機能・カメラ機能)
 - ・イヤホン
- 等

対象校種・定員

小学校、中学校、
高等学校、
特別支援学校
(定員40名)

対象職種

教諭、講師、養護教諭、
寄宿舎指導員、事務職員、
学校司書、養護助教諭、
助教諭